



まだまだ残雪が残るご当地でも、フキノトウが顔を出したり福寿草が咲いたり、少しづつ春の気配が感じられるようになりました。新年度も今月からスタートしますが、消費税UPの影が見え隠れしているせいか、住宅関連の市場の動向も少しづつ活性化しているようです。それに伴って、建築資材もじわじわと値上げの方向に動いているようで、良いような、悪いような感じがします。



瓦版 4月号



発行 (株)カネマタ工務店
TEL 025-792-2560
FAX 025-792-7102
http://kanematak.com



魚介とアスパラの塩炒め

【材 料】	むきエビ(生)	8尾	ニンニク	1片
	紋甲イカ	150g	B水	1/2カップ
	A塩	小さじ1/4	B酒	大さじ2
	A味の素	少々	B塩	小さじ1/2
	グリーンアスパラガス	10本	B味の素	少々
	赤パプリカ	1/4個	B片栗粉	小さじ1・1/2



サラダ油 大さじ2

【作り方】

1. エビは背を開いて背ワタを取り、イカは格子状に切込みを入れ一口大に切る。これをボールに入れAでもむ。
2. アスパラは縦半分に切って5cm長さに切る。パプリカ・ニンニクは薄切りにする。Bの調味料を混ぜ合わせておく。
3. フライパンに油大さじ1を熱し、エビ・イカを炒めて火が通ったらいったん取り出す。
4. フライパンを軽く拭いて油大さじ1を加え、アスパラ・パプリカ・ニンニクを入れて炒め、エビ・イカを戻し入れてBを加えとろみがつくまで炒め合わせ出来上がりです。

※材料:4人分 エネルギー=196kcal 塩分=1.7g 野菜摂取量=47g/1人分

2018..「新築物件」始動!!



先月末から今年度最初の「新築物件」の施工が始まりました。現場の建設予定地はまだ雪の下なのですが、材料が入り始めたので「墨付作業」と「加工」を進めています。今月からは第二現場の解体・改修工事も同時進行するので、回せる仕事は早いうちに済ませておかないと後が大変。リフォーム工事も、別記事の補助金制度の受付が終わり、契約が済めば随時施工に移るので、順序よく工程を調整しないとイケません。

幸い、第一現場は造成工事からスタートしますので、その分工期も長くなります。この間にリフォーム工事をできるだけ多く完成させ、今年の後半に余裕を残しておけばと、皮算用しています。しかし、今年のリフォーム工事は「大規模」な案件が多く、ひよっとすると新築物件の1/3に匹敵するくらいの時間と費用が掛かる案件もあります。

多くの外注業者さんにも協力してもらってリフォームが多いのも今年の特徴。外壁の張替や屋根の改修など、天候にも左右される工事がありますので、施工する時期も考慮して梅雨入り前と、刈入時期に施工する計画で考えています。



「住宅」リフォーム支援事業」..2018

魚沼市では昨年度に続き、今年度も「住宅リフォーム支援事業」を施策する事が確定したようです。弊社の昨年の実績は6件ほどでしたが、利用された方々からは「大変ありがたい」と、皆様から感謝の言葉をいただいております。

昨年の例ですと65歳以下の一般家庭で最大10万円・65歳以上の高齢者世帯で最大20万円の補助金の受給が受けられます。また、市内の空家を購入してリフォームする場合は、市内に在住の方で最大60万円・市外に在住の方で新たに市内に転入される方は最大100万円でした。ただし、空家は市の固定資産課税台帳に登録されており、かつ、1年以上居住の用に使われていない事が条件でした。

それぞれのケースで対象工事費の下限は設定されておりますが、極小規模な場合の工事以外は、補助の対象になると思ってもらって差し支えないと言えます。

受付期間はだいたい、4月中旬から5月中旬までの1箇月間になると思います。申請手続きなどの事務は、委任状をいただき施工業者でも出来ますので、そちらに任せられた方が間違いはないのでは。

ただ、予算枠が限られているので申し込み多数の場合は抽選になると思います。過去の事例では「補正予算」に組入れ、申し込み者全員を該当させた経緯もありますので、今回も同様になるのではないのでしょうか？ ぜひ弊社にご用命くださいますようお願いいたします。



台所リフォーム Before



台所リフォーム After

今日は何の日..「忠犬ハチ公の日」

4月8日は「忠犬ハチ公の日」です。ハチ公と言えば渋谷駅の近くにある「ハチ公像」を思い浮かべる方も多いと思います。渋谷の待ち合わせ場所の定番ですよ。

ハチは秋田県北秋田郡二井田村(現:大館市)の生まれで、東京帝国大学農学部の教授を務めていた上野英三郎氏のもとに、生後まもなくもらわれて行きます。

ハチは他の2頭の犬と一緒に飼われ、特にハチは、玄関や門の前で主人を必ず見送り時には最寄駅の渋谷駅まで送り迎えをすることもあったそうです。

しかし、1925年5月21日、上野氏が脳溢血で倒れ亡くなってしまいます。主人が亡くなった事に気付かないハチは、それから2年後の1927年頃から主人を迎えに渋谷駅に現れるようになったようです。故主を待つようになったハチは、通行人や商売人から虐待を受けたりしていました。この事を知った日本犬保存会初代会長の斎藤弘吉がハチの事を哀れみ、新聞にハチの事を「いとや老犬物語」のタイトルで寄稿します。

その記事の内容に心打たれた人々はハチの事を「ハチ公」と呼び、かわいがられるようになったハチは、人々から食べ物ももらったりと人気者になりました。

上野氏の死去から10年ほど経った1935年3月8日、ハチは主人の帰りを待ちながらその生涯を閉じます。亡くなるおよそ1年前の4月8日に、渋谷駅前にハチの像が建てられたこの日を記念して「ハチ公の日」と制定されました。ハチは自分の像を見届けて亡くなったんですね。ハチは数々の映画の主人公にもなり、現在も愛され続けています。



1935.3.8 亡くなったハチ



現在の「ハチ公像」

4月 卯月 2018年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1		
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火		
	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	昭和の日	振替休日	大安	赤口
	地鎮祭 上棟吉日		上棟吉日	三隣亡	地鎮祭吉日		地鎮祭 上棟吉日	赤口	地鎮祭 上棟吉日	地鎮祭 上棟吉日	上棟吉日	上棟吉日	地鎮祭吉日	赤口	地鎮祭 上棟吉日	地鎮祭吉日	土用入	地鎮祭 上棟吉日	赤口	三隣亡	地鎮祭 上棟吉日	地鎮祭 上棟吉日		地鎮祭吉日	地鎮祭 上棟吉日	地鎮祭 上棟吉日	地鎮祭 上棟吉日	地鎮祭 上棟吉日	地鎮祭吉日	地鎮祭 上棟吉日	地鎮祭 上棟吉日	地鎮祭 上棟吉日	赤口